

	時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 ☐ 有給休暇が取得しやすい環境の設備 ☐ 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設備等の相談体制の充実	る。 ☐ 非常勤職員から常勤職員への転換制度を整備している。 ☐ 半日単位からの有給休暇利用等、取得しやすい環境を整備している。
腰痛を含む心身の健康管理	☐ 介護職員の身体負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施 ☐ 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 ☐ 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の設備	☐ 短時間勤務労働者等も含め全従業員の健康診断を行っている。休憩室の設置している。 ☐ 苦情対応マニュアル等を整備している。
生産性向上のための業務改善の取組	☐ タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減 ☐ 5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備 ☐ 業務手順書の作成や記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	☐ タブレット、介護保険ソフトを利用し業務効率化を図っている。
やりがい・働きがいの醸成	☐ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 ☐ 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施 ☐ 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供 ☐ ケアの好事例や利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	☐ 各部門ミーティング、全体ミーティング等により情報の共有化し、職場環境改善、ケア内容の見直す環境を整備している。 ☐ 定期的な研修や、委員会報告会を行い、学ぶ機会を作っている。